



建交労



2020年8月24日
建交労神奈川県南支部
2020年夏季闘争No.7
2019年度推進ニュース②7通算186号
発行責任者 佐藤 章

伊豆の踊り子の道を辿る紅葉の天城散策 県南支部 11月14日～15日に実施！

今年は、新型コロナウイルスによる生活と活動の自粛を余儀なくされ、各地に甚大な豪雨災害をもたらした長い梅雨が明けると今度は41℃超えを含めて全国で熱中症被害が続出する猛暑がつづくなど気を抜けない日々の連続です。一方ではコロナにも災害にも無策と迷走をつづけ野党や市民が求める臨時国会の開催は無視し9条を焦点に憲法改悪にのめり込む安倍政権に苛立つ毎日です。

神奈川県南支部は、定期大会（10月25日）後の11月14日（土）～15日（日）に新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、心身のリフレッシュと交流を兼ねたレクリエーションを企画しました。今回は、川端康成の小説“伊豆の踊子”の舞台ともなった伊豆の天城峠周辺の秋を散策して温泉を楽しみます。



実施要項・散策の時間帯は変更する場合があります

1. 今回のレクリエーションは新型コロナ対策も考慮しなければならないことから参加人数は10名に絞らせていただきます。また、宿泊施設予約の関係で参加の申込締切は10月10日（土）としますが、10名になり次第締切とします。

2. 費用は約2万円を予定 交通費・宿泊費・交流費など（参加費は設定しません）

3. 全行程の概要 11月14日 7:55 横浜駅発（東海道線）→三島駅着 9:37
09:43 三島駅発（伊豆箱根鉄道）→修善寺駅着 10:19
10:23 修善寺駅発（東海バス）→浄蓮の滝 着 11:13（観光）
12:08 浄蓮の滝 発（東海バス）→水生地下 着 12:17
12:17 水生地下→徒歩で旧天城トンネル越え→二階滝 着 13:20
13:59 二階滝 発（東海バス）→河津七滝ループ橋 着 14:10
14:10 河津七滝ループ橋 から徒歩で河津七滝を散策（自由参加）

——河津温泉に宿泊（宿泊施設は参加状況などを見て確定）——

◎ 11月15日は、河津温泉から伊豆急行の河津駅にバスで移動して、そのまま帰路に就くか、伊豆を散策するか参加者の総意で決めますが、自由行動もOK。

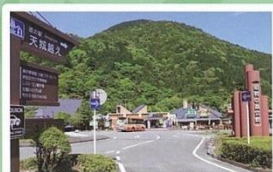


天城路

ハイキングマップ

① 踊子歩道

② 太郎杉歩道



道の駅「天城越え」昭和の森会館
伊豆半島ジオパーク天城ビジターセンター
○森の情報館 ○天城わさびの里
○伊豆近代文学博物館 ○竹の子あさひの店

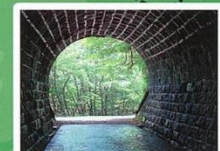


太郎杉
「森の巨人たち100選」、県の天然記念物で、樹齢450年以上、高さ53m。

② 太郎杉歩道

② 太郎杉歩道 (往復2.6km/約1時間5分)

滑沢渓谷から太郎杉までの手軽なコース。滑沢の渓谷美が楽しめます。
滑沢渓谷 1.3km 35分 天然記念物・太郎杉 1.3km 30分 滑沢渓谷



天城山隧道
(旧天城トンネル)
国の重要文化財に指定「日本の道100選」「日本百名峠」に選ばれ、紅葉は格別。

↑湯ヶ島温泉・修善寺駅へ



踊子歩道高低表



凡 例

踊子歩道	太郎杉歩道	歩 道	市町境	国道	バス路線	滝	駐車場	トイレ	休憩舎	展望地	案内板	店舗・売店	バス停	車輛進入禁止	ジオサイト
------	-------	-----	-----	----	------	---	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	--------	-------

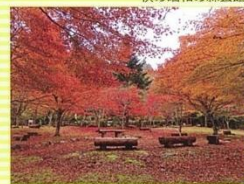
知っ得!

天城ハイキングの魅力

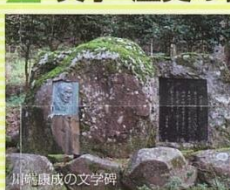
1 自然の魅力を知る

自然のままの美しさが残る天城連山は、ハイキング愛好家たちの別天地です。新緑が芽吹く春、深い森に清流が輝く夏。そして紅と黄色のグラデーションで山を染める秋と、大自然がくれる四季の魅力を思う存分体感できます。散歩感覚から、エキスパートコースまで、歩いた人だけがその爽快感と満足感を感動できます。

秋の昭和の森会館



2 文学・歴史の香りを知る



昔も今も変わらない人の温かさ。湯煙りたなびく情緒ある湯治場の街並み。そんな風情やたすみを愛してやまなかった、川端康成、井上靖、梶井基次郎、与謝野晶子、横光利一…。彼らが天城湯ヶ島を舞台に著した作品に登場する隠れた名所を巡ってみたり、文学碑を巡ったりと、ここにはロマンの香りが満載です。

3 天城ならではの味覚を知る

大自然の中を運動して堪能したら、次はやっぱり旬の味わいを満喫。深く豊かな山々や自然の母となる清冽な水を育みます。狩野川に流れる香り高い夏の鮎、山からしみ出す清水が磨いた山の宝石・ワサビ。山の懐で育まれたしいたけ、そして冬のシシ鍋。全てが自然産の滋味満点の美味を召し上げ。

冬の味覚・シシ鍋



4 天城の温泉のぬくもりを知る (日帰り温泉)

最後の締めはやっぱり温泉。心地いい疲れを天然の温泉で癒してあげましょう。詳しくは下記観光協会等にお問い合わせください。

昭和の森会館	TEL.0558-85-1110
伊豆市役所(代表)	TEL.0558-72-1111
伊豆市観光協会天城支部	TEL.0558-85-1056
河津町産業振興課	TEL.0558-34-1946
河津町観光協会	TEL.0558-32-0290
東伊豆町観光商工課	TEL.0557-95-6301
東伊豆町観光協会	TEL.0557-95-0700
伊豆森林管理署	TEL.050-3160-6020
駿東伊豆消防本部(救命救急)	TEL.119

新東海バス	TEL.0558-72-1841
(エリア/伊豆市・沼津市・伊豆の国市)	
南伊豆東海バス	TEL.0558-22-2514
(エリア/東伊豆町・河津町・下田市・南伊豆町)	
伊豆東海バス	TEL.0557-37-5121
(エリア/熱海市・伊東市・湯河原町)	

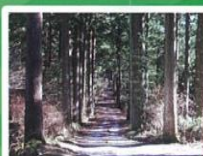
路線バスのご案内



昭和の森・天城山自然休養林
管理運営協議会

① 踊子歩道

① 踊子歩道



宗太郎杉並木

この杉並木は宗太郎杉並木と呼ばれ、明治10年に植えられた樹齢100年をこえる杉並木で、宗太郎とは昔この地を開発した人の名前です。

1 踊子步道 (20.6km/約6時間10分)

浄蓮の滝から河津七瀬までの峠コース。伊豆の踊子が歩んだ道を自分の足で再現できます。湯ヶ野まで足を伸ばすのも一興です。

浄水の滝駐車場	2.6km 50分	昭和の森会館	0.6km 15分	滑沢渓谷	
1.4km 25分	天城遊々の森	1.3km 25分	水生地下車駐車場	0.6km 15分	
水生地	1.0km 20分	旧天城トンネル	2.1km 35分	二階滝駐車場	
3.4km 55分	宗太郎園地	3.1km 60分	河津七滝町宮無料駐車場		
4.0km	渥ヶ野バス停				

踊子歩道高低表



フリーストップバス

「浄蓮の滝～権の木上」間の路線バスは、力や勾配、トンネル内などを除き、バス停以外乗り降り自由です。どうぞご利用ください。

株式会社新東海バス
TEL.0558-72-1841

自然のマナー
まもってね

自然のルールを守ること。
それが山歩きのマナーです。

自然を楽しむに行ったのに、かえって自然を傷つけてしまう、なんて事があったら大変です。周囲の自然環境には十分気を配り、自分のゴミは絶対に持ち帰る。歩きながらの喫煙はしない。むやみにコースを外れて植物を踏んだりしない、など。ひとり一人がルールを守り、山や森ともしとやさしく触れあいましょ。またハイカー同士にもマナーがあります。すれ違うときは気持ちよく挨拶を交わしましょう。天城のハイキングを心から楽しんで下さい。



初景淹

河津七滝のひとつで踊子と学生
のブロンズ像が優雅さを演出。

踊子歩道



川床康成の名作『伊豆の踊子』の舞台となったハイキングコース。浄瑠璃の滝を起点にコースは、昭和の森会館や滑沢沢谷、川床康成文学碑、旧天城街道(下田街道)、旧天城トンネル、二階滝、宗太郎園地杉並木、河津七滝など多くの見所があります。春から初夏には清流沿いの新緑が、また秋にはカエデなどの紅葉が美しく、多くのハイカーで賑わいます。

点線部分の歩道は現在道路工事により通ることができません。踊子歩道をご利用の際は赤色で示した迂回路をご利用ください。

凡

-  踊子歩道
-  太郎杉歩道
-  歩 道
-  市町境
-  国道
-  バス路線
-  滝
-  駐車場
-  トイレ
-  休憩舎
-  展望地
-  案内板
-  店舗・売店
-  バス停
-  車輛進入禁止
-  ジョイサイト

A horizontal number line is shown with three tick marks. The leftmost tick mark is labeled '0km', the middle tick mark is labeled '0.5km', and the rightmost tick mark is labeled '1km'. The line segment between 0 and 0.5 is shaded light blue, and the segment between 0.5 and 1 is shaded light green.